調布駅前広場整備計画図素案

日頃から,調布市政にご理解とご協力を賜り,誠にありがとうございます。

調布駅前広場の整備については、令和7年度の完成を目指して整備を進めています。

これまでの検討の経緯や市民の皆さんからいただいた声を踏まえ,令和7年度の完成を前提に,南側ロータリーの一部を修正し,ロータリー計画図が決定しました。

今年度は、南北ロータリー部分以外の歩行空間(環境空間)について市民の皆さんのご意見を伺うため、 市民参加を実施しています。

平成25年7月作成の調布駅前広場検討図の考え方

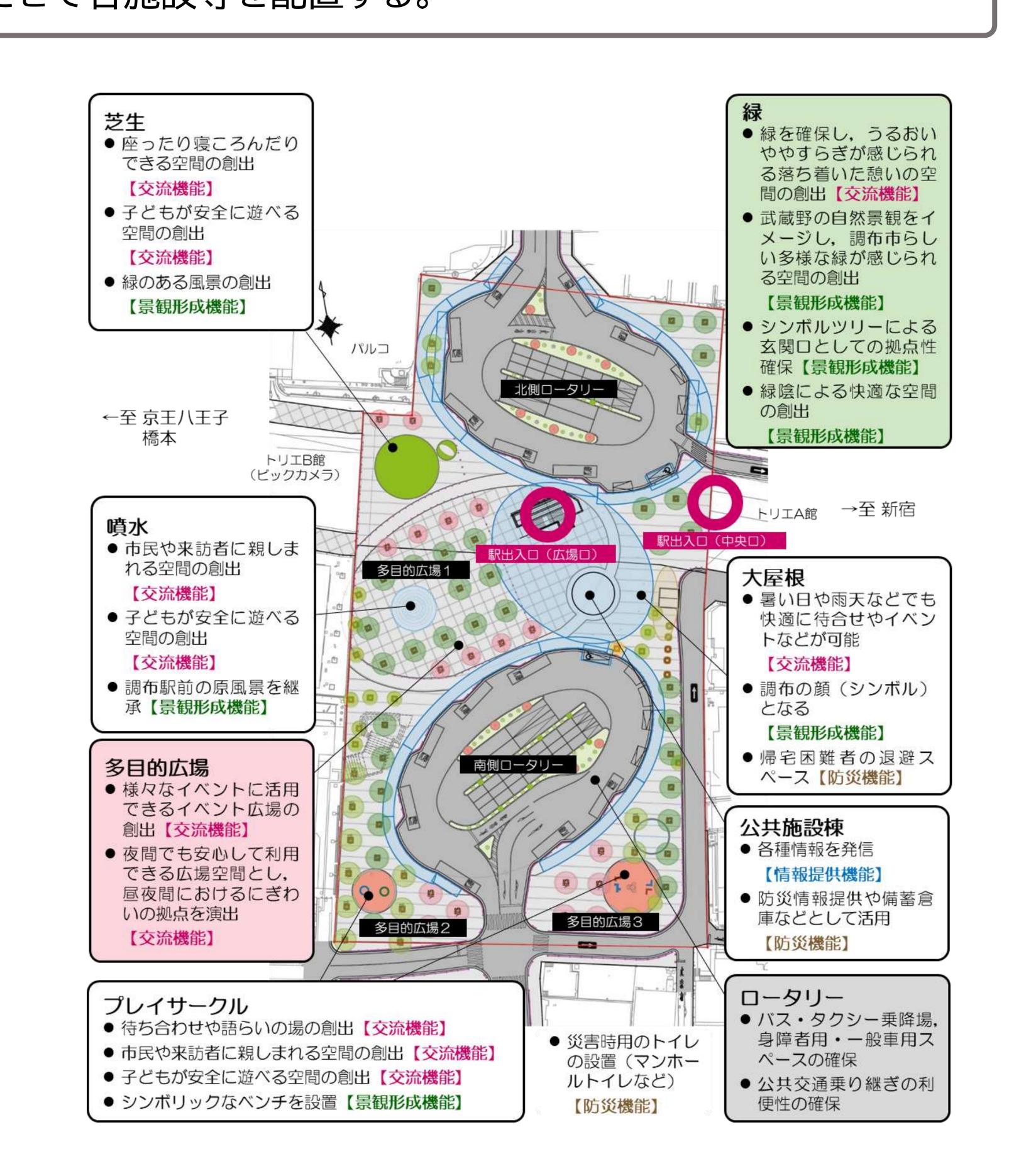
○『交通結節機能』のみを重視するのではなく、『環境空間としての広場機能』を併せもつ駅前広場とする。 ○『環境空間としての広場機能』には、4つの機能をもたせて各施設等を配置する。

調布駅前広場機能

道路としての交通結節機能

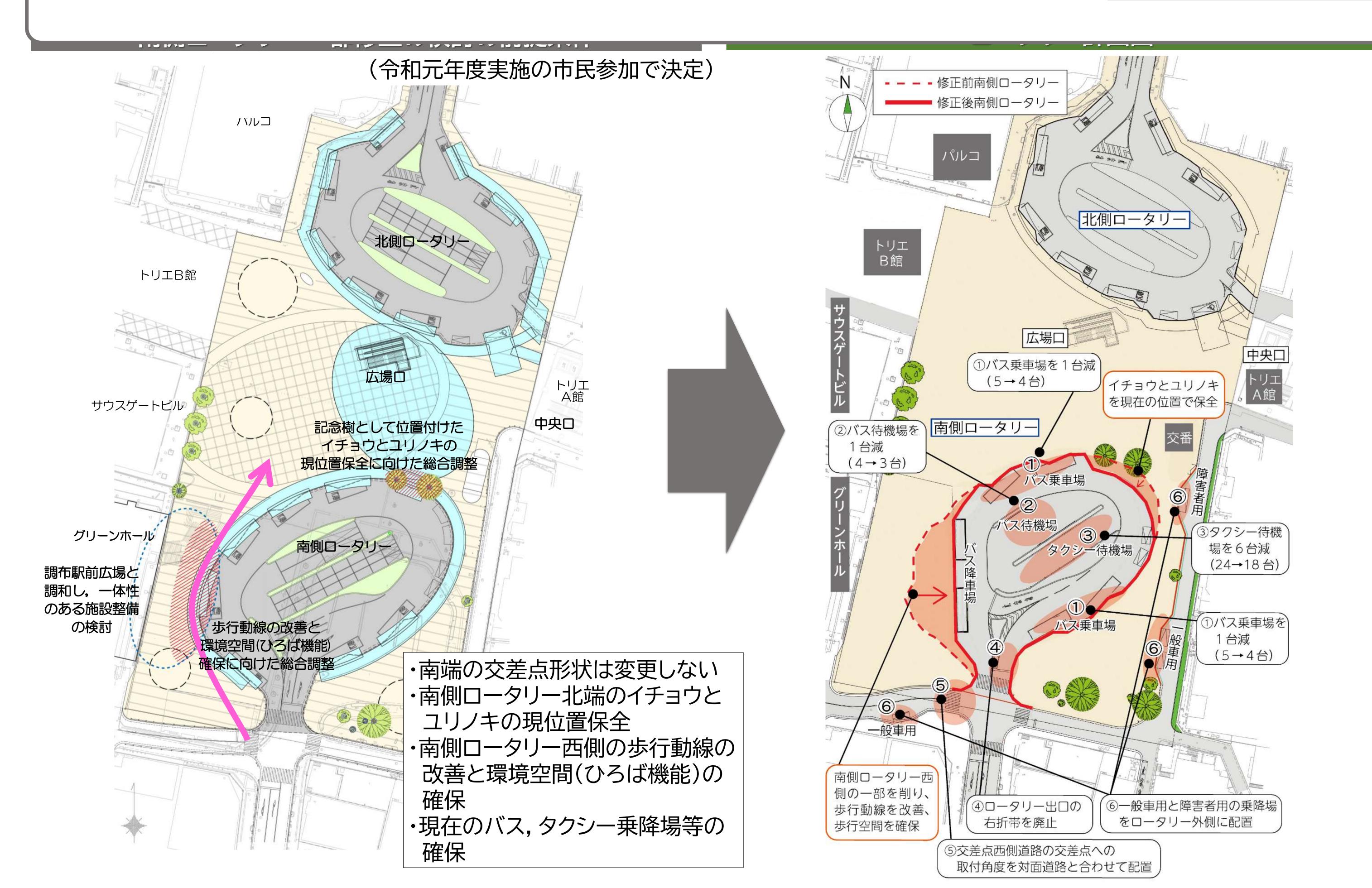
環境空間としての広場機能

- ①交流機能
- 2 景観形成機能
- ③ 情報提供機能
- 4 防災機能

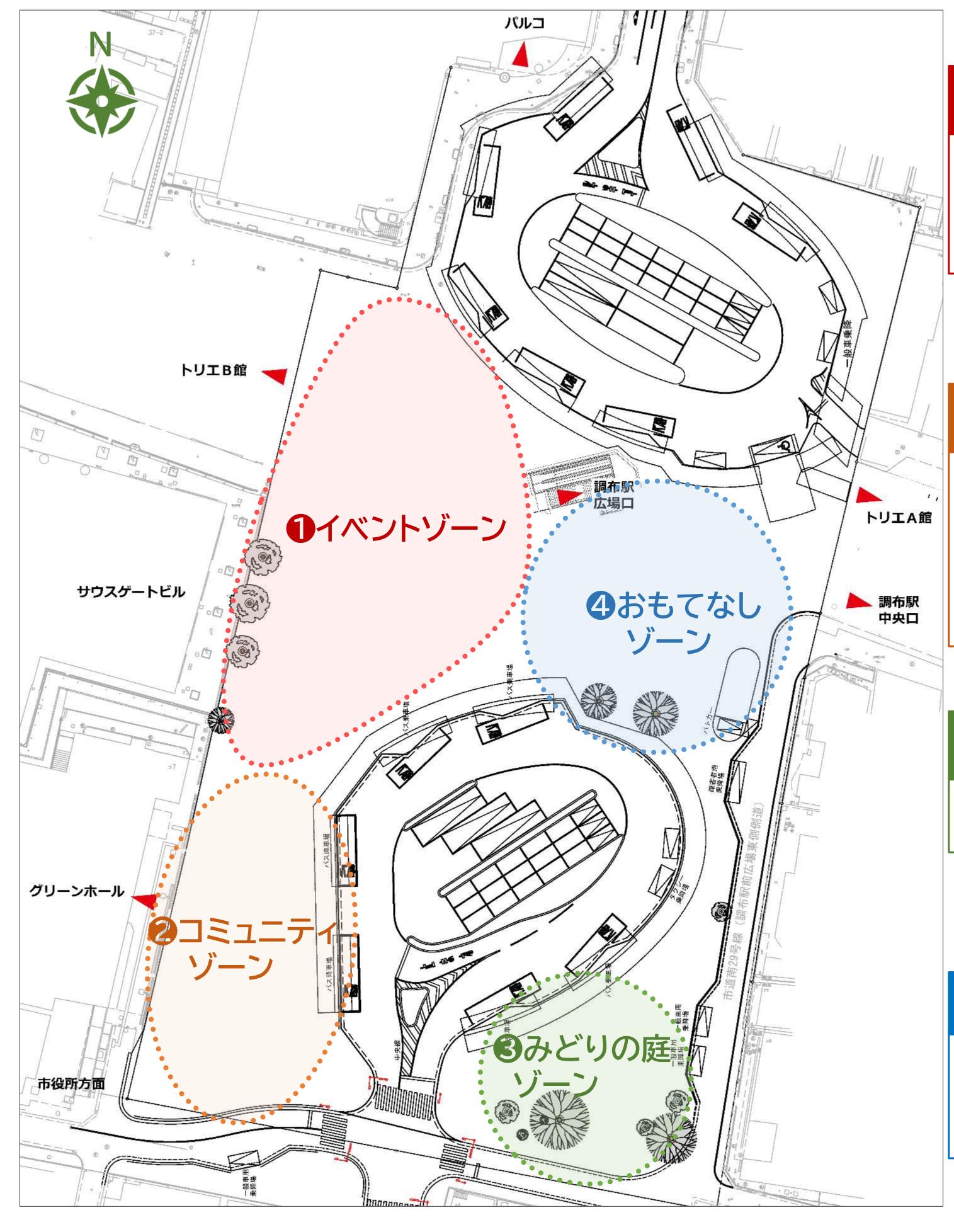


道路としての交通結節機能について

〇これまでの検討や市民の皆さんからいただいた声を踏まえ,南側ロータリーを一部修正し,<u>ロータリー計画図が決定</u>。



環境空間としての広場機能について(ゾーニング)



ロイベントゾーン

- ・ハレの場として賑わいや交流を創出する空間
- ・日常の憩いや交流を創出する空間

2コミュニティゾーン

- ●品のある落ち着いた空間
- ●子どもからお年寄りまで誰もが憩い・くつろぐ 空間

日みどりの庭ゾーン

●テナントビル等と緩やかに分節する空間

4おもてなしゾーン

市の新たな顔・玄関口としての雰囲気を演出する空間

調布駅前広場。各ゾーンの整備イメージ

ロイベントゾーン

空間特性

- ●大型の商業・業務機能(パルコ・トリエ・サウスゲート)に囲まれている
- ●まとまった大規模な広場空間がある
- ●調布駅広場口,南北ロータリーへの主要動線が位置する

しつらえの考え方

- ●周辺の商業・業務と連携したハレの場(非日常)としての賑わいや交流を 創出する空間づくり
- ●日常の憩いや交流を創出する空間づくり

空間の使われ方のイメージ

- ●ハレ(非日常)の場
 - ➤スポーツ観戦等のパブリックビューイング (例:ラグビーW杯2019)
- ●日常の利用
 - ▶キッチンカーやマルシェ,オープンカフェ 等の実施



日みどりの庭ゾーン

空間特性

- ●南側にマンションが立地する
- 東側に遊技場, テナントビル(飲食等)が立地する
- ●3方向を車道に囲まれている

しつらえの考え方

- ●東側のテナントビル等と緩やかに分節する空間づくり
- ●歩行者の通行空間として確保する

空間の使われ方のイメージ

- ●歩行者動線
- ●一般車の乗降場
- ●木陰で休憩・くつろぐ



2コミュニティゾーン

空間特性

- ●西側に文化・芸術機能の立地がある
- ●一定の中規模な広場空間がある

しつらえの考え方

- ●文化芸術の雰囲気にふさわしい, 品のある落ち着いた空間づくり
- ●子どもからお年寄りまで誰もが憩い・くつろぐ空間づくり

空間の使われ方のイメージ

- ●調布市役所やグリーンホールに用事のある 親子が木陰でひと休み
- ●駅前での待ち合わせや語らいの場



争おもてなしゾーン

空間特性

- ●調布駅中央口前面のまとまった広場空間がある
- ●南北ロータリーへの主要動線が位置する

しつらえの考え方

- ●市の新たな顔・玄関口としての雰囲気を演出する空間づくり
- ●調布市ゆかりの樹木や四季の移ろいを感じることのできる樹木を配置する

空間の使われ方のイメージ

●市内外の多様な人々が行き交い,調布市の 自然や文化などの趣きを感じる

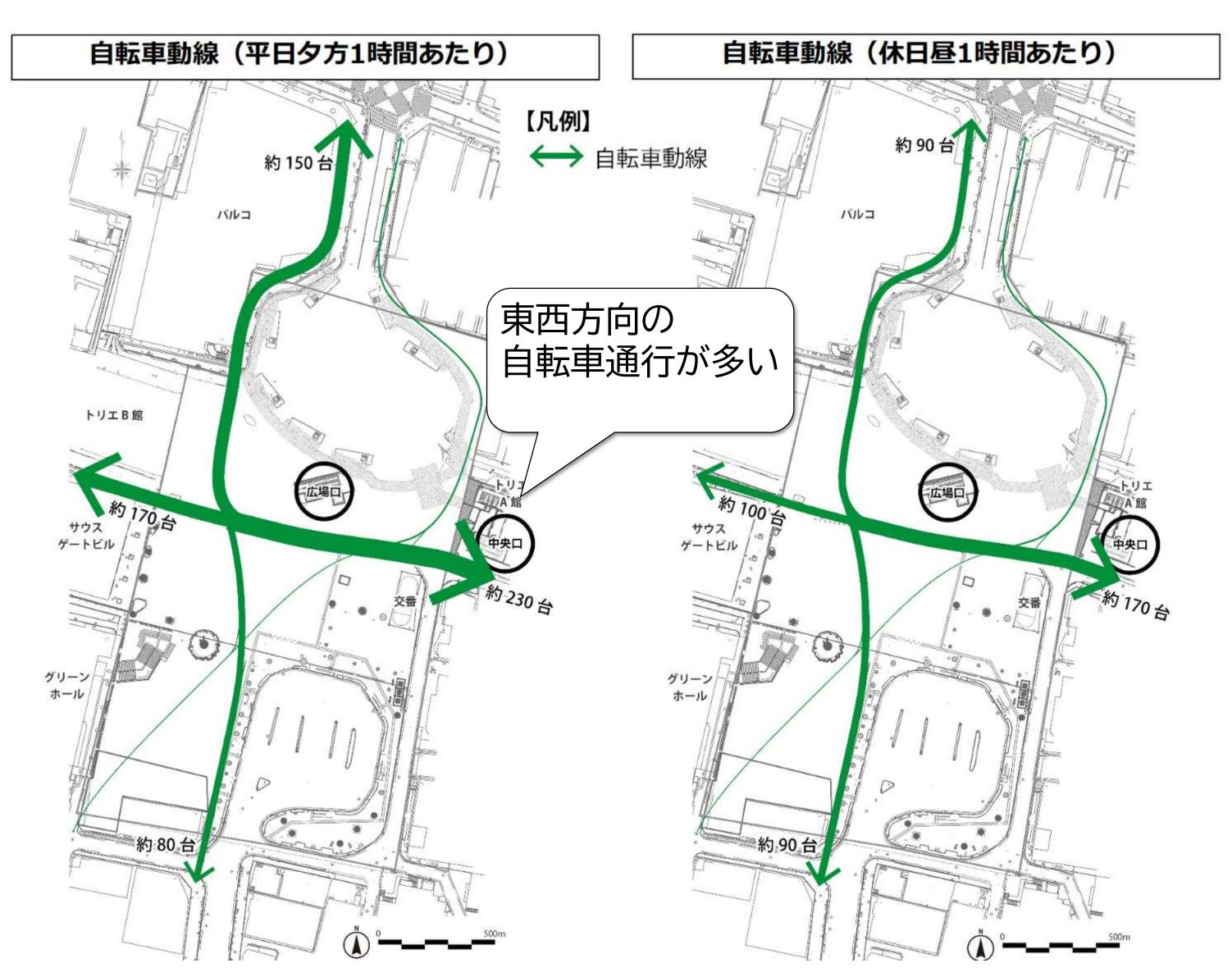


昨年度実施した調布駅前広場行動調査の結果

〇令和元年度に実施した調布駅前広場行動調査の結果より、<u>歩行者、自転車ともに調布駅中央口とトリエB館方面</u> <u>を結ぶ東西方向の通行が多い</u>ことが明らかになった。

歩行者動線 現在の歩行者動線(平日朝) 現在の歩行者動線(休日昼) → 歩行者動線 2,382 パルコ 2,903 3,325 東西方向の 歩行者通行が多い

自転車動線



【特 徵】

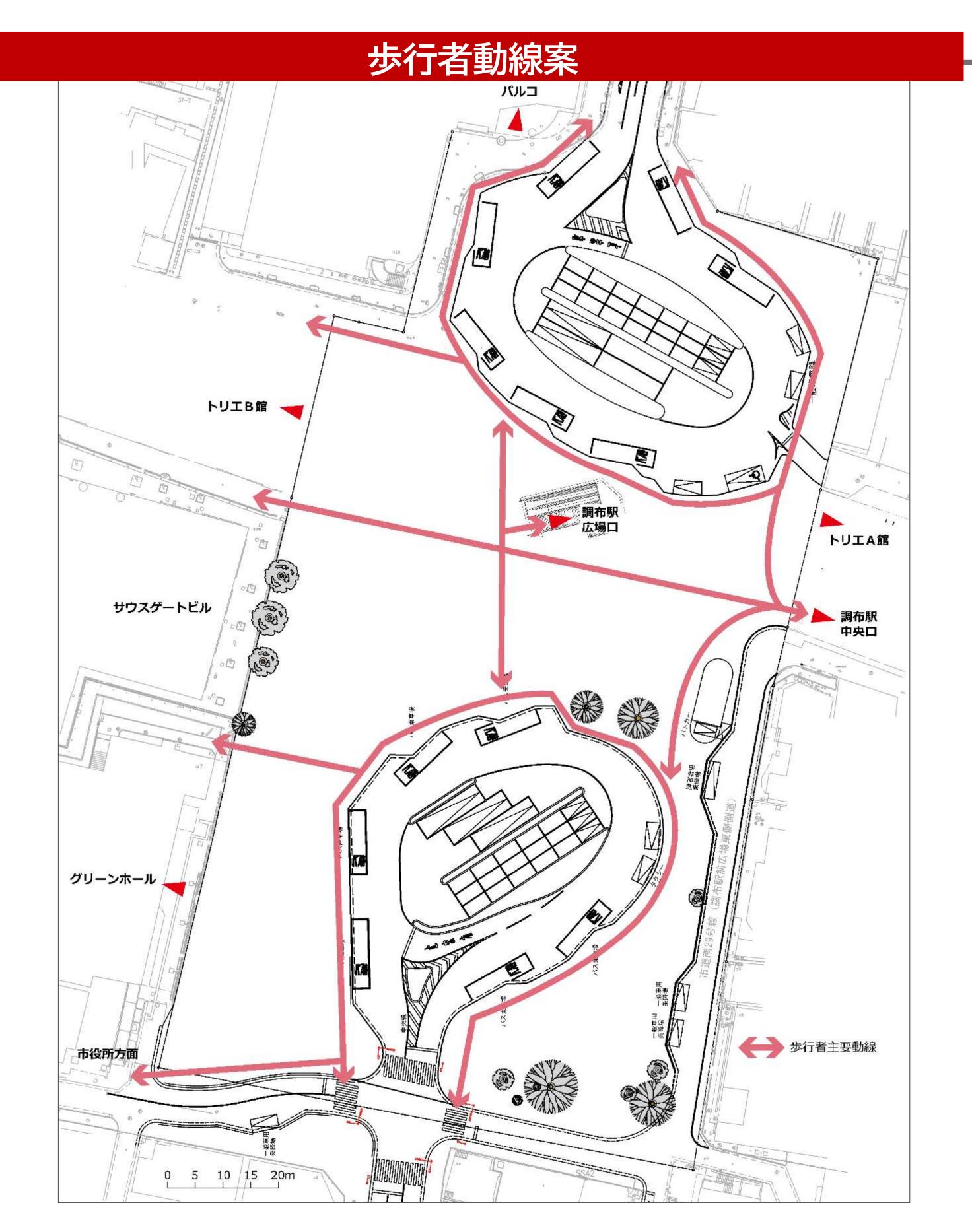
平日・休日ともに、<u>調布駅中央口と西方向(トリエB館方面)</u>
 北方向(特に東側歩道)を結ぶ通行が多い。

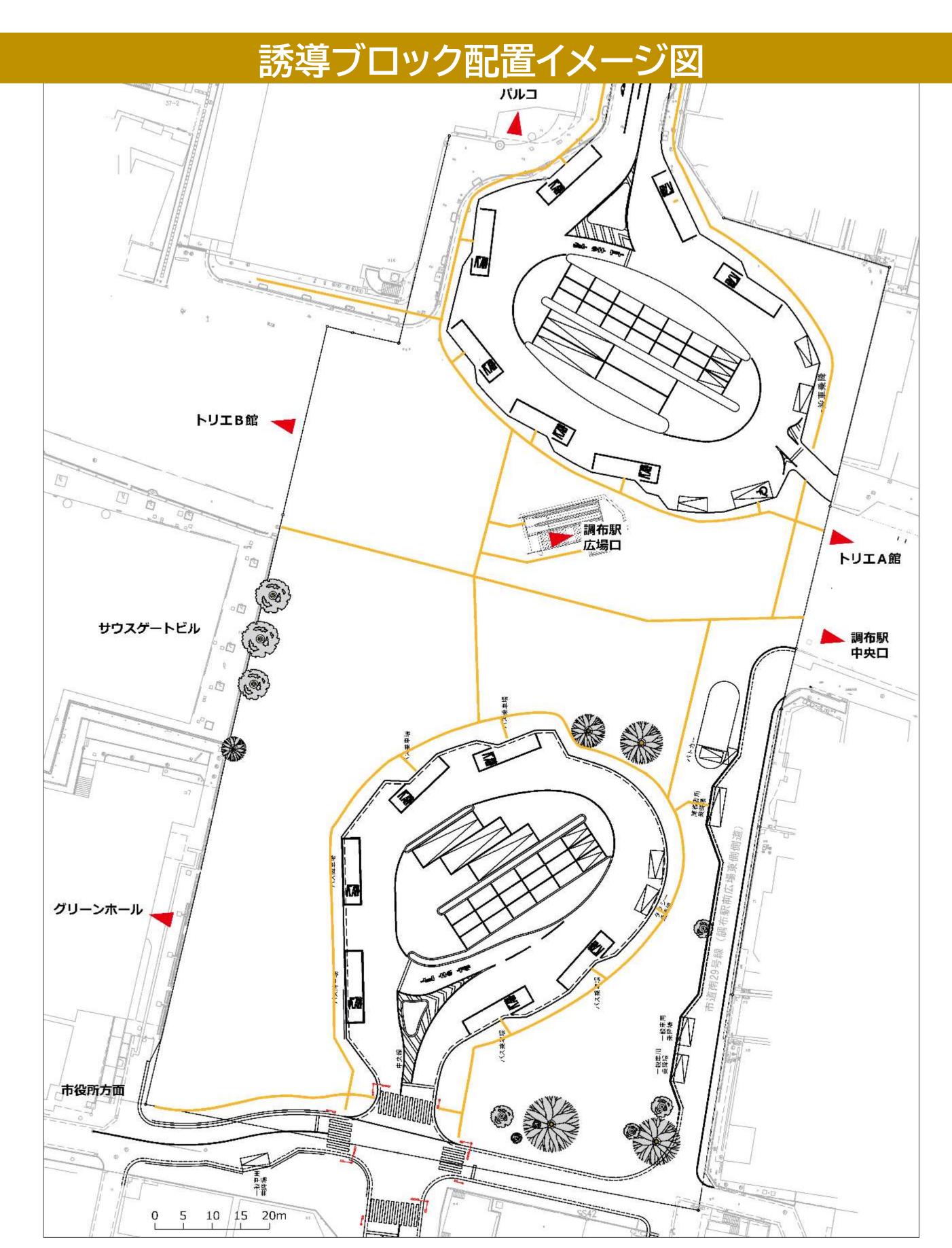
【特徵】

- ・ 平日・休日ともに, 特に**東西方向の通り抜けが多い**。
- ・ 平日は,南北方向の通り抜けも多い。

歩行者動線と誘導ブロックの配置について

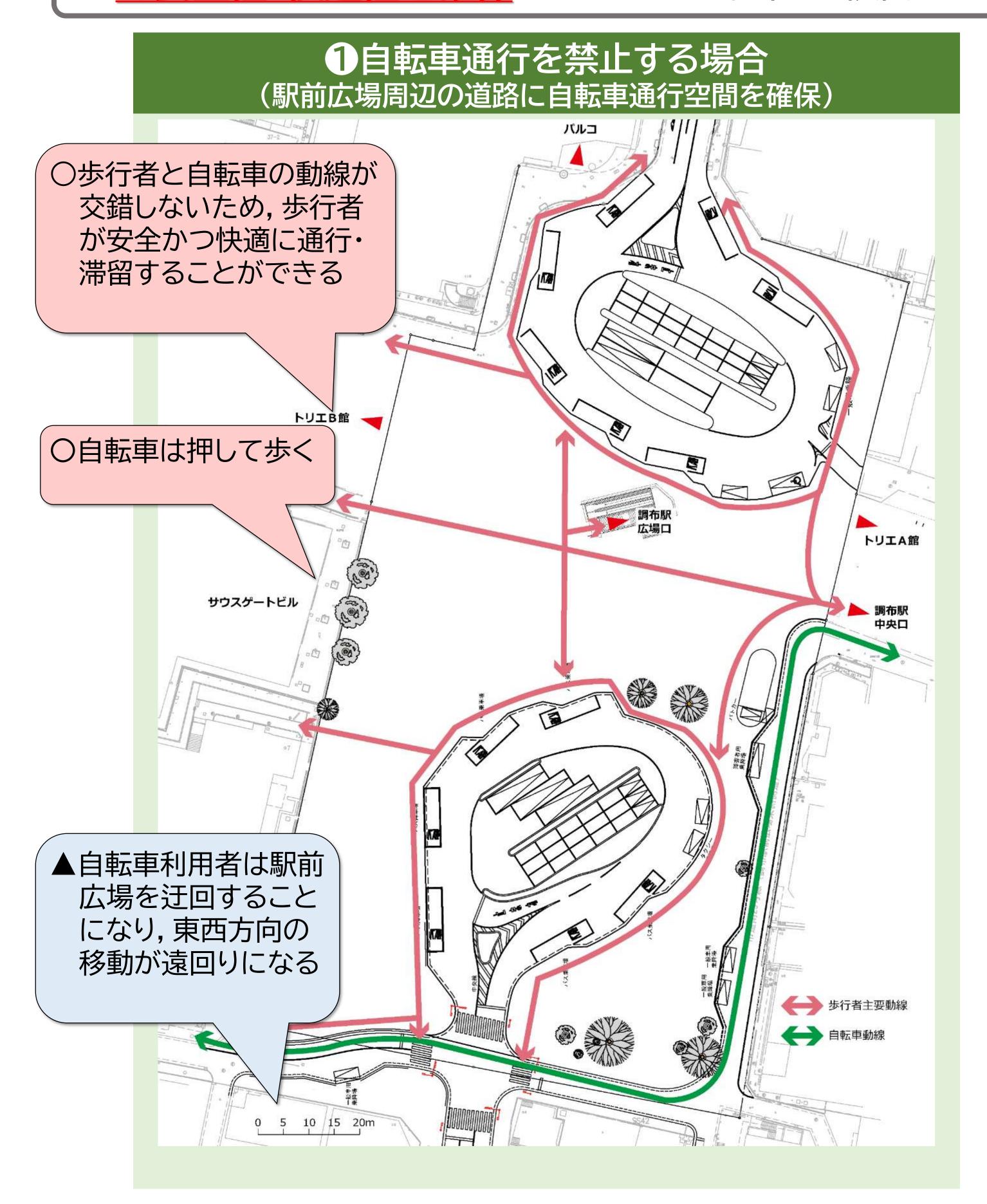
〇調布駅前広場行動調査の結果を踏まえ、調布駅から南北バスロータリーや商業施設(パルコ,トリエ)、駅周辺の公共施設(市役所,グリーンホール)をつなぐ経路を歩行者動線とし、歩行者動線上に、誘導ブロックを配置する。

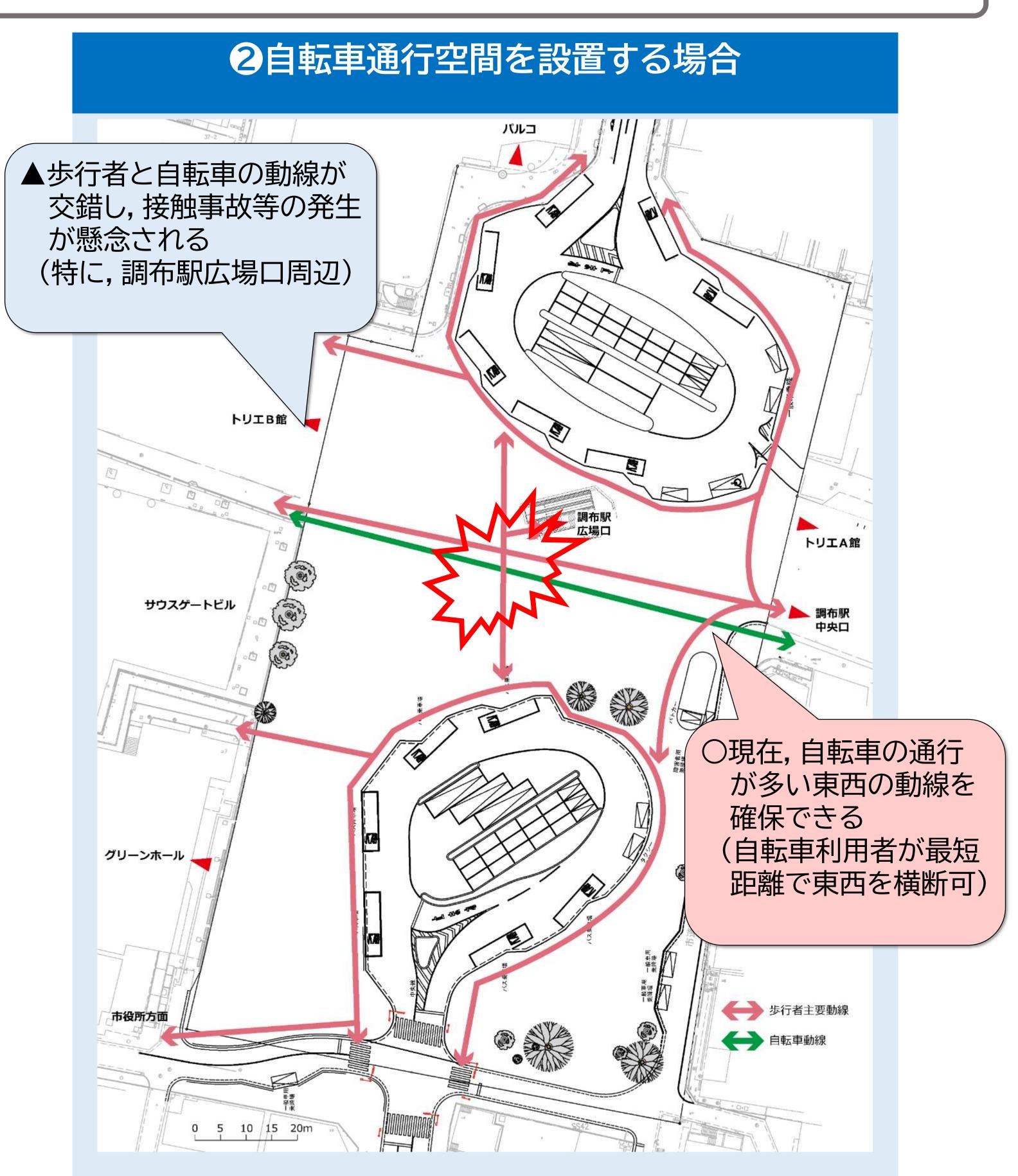




自転車通行空間の配置について

〇自転車通行空間については,現在の調布駅前広場における自転車の通行状況を考慮しつつ,<u>駅前広場内の歩行者</u> <u>の安全性・快適性を確保</u>できるように配置を検討する。





イベント空間の設定について

〇歩行者動線や調布駅前広場周辺の空間特性をふまえ,イベント空間を設定した。



利用イメージ

日常の利用:マルシェ,イベント





ハレ(非日常)の場:パブリックビューイング



樹木の配置について

〇調布駅前広場におけるゾーニングや各種動線(歩行者動線,誘導ブロック配置等),イベント空間などの考え方を基に樹木配置をし,既存樹木や市にゆかりのある樹木等を参考に樹種選定を行う。

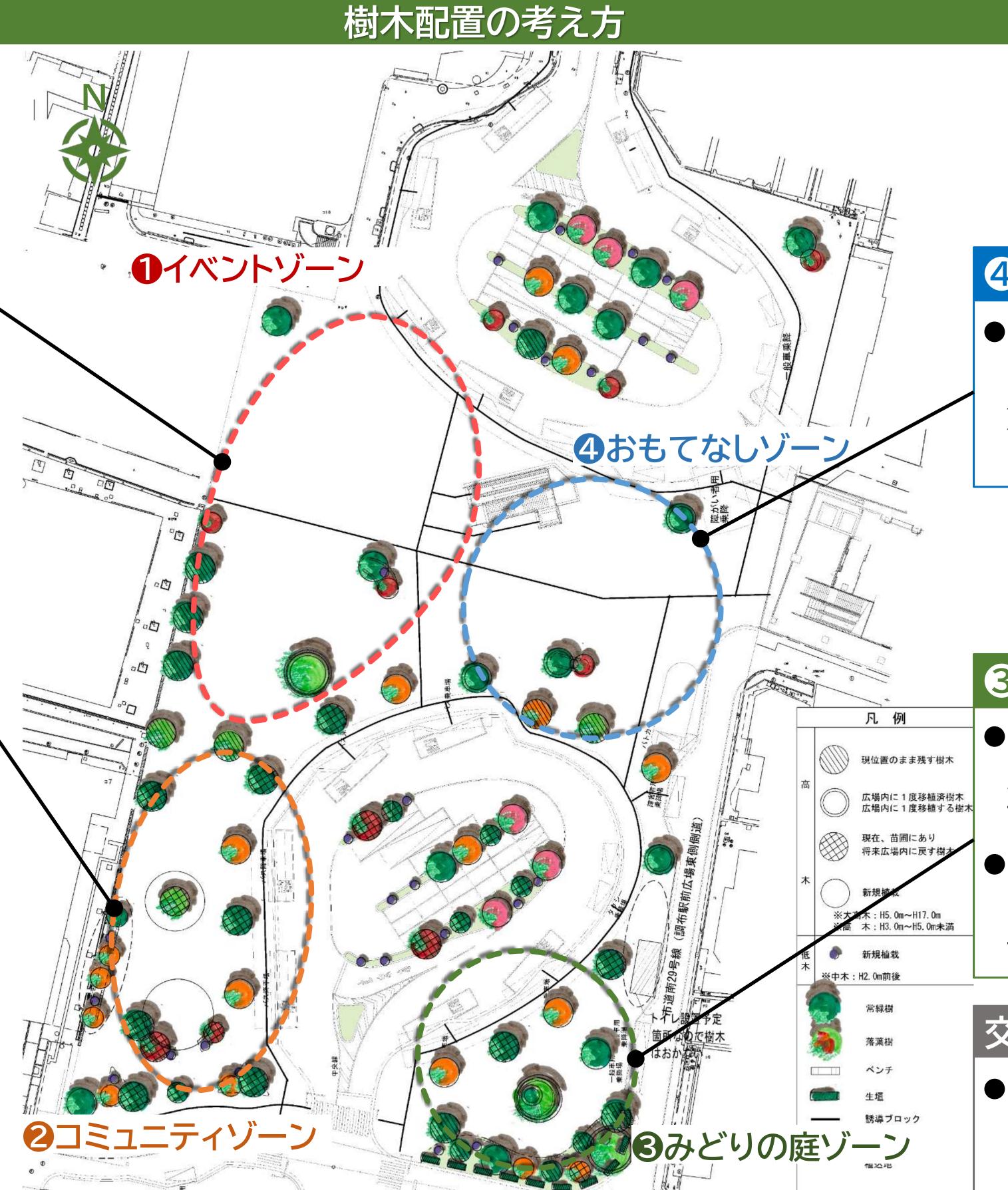
ロイベントゾーン

- ●イベント空間として妨げにならないようにイベント空間を 回うように配置。
- ●サウスゲートビル前には,広 場の各所から大ケヤキが望 めるよう配置。

2コミュニティゾーン

- ●北側は、イベント空間として使用するため、外側に多めに樹木を配置。
- ●南側は、木陰で家族や友人と 憩えるように樹木にベンチを 組わせたものを配置。

※芝生は広場内に設置せず、 植え込み地等を設けて景観 を向上させる。



4 おもてなしゾーン

●広場の大ケヤキが見えるように樹木配置をしつつ、木陰を 創出するための高木を設置。 その木陰にはベンチを設置。

日みどりの庭ゾーン

- ●樹木に囲まれ憩えるよう,樹木を多めに配置し,ベンチを配置。
- ●周辺の建物と緩やかに分節 するように植栽と生け垣を配 置。

交通島

バスやタクシーなどの運転 の妨げにならないよう樹種 を考慮し配置。

樹木選定について

樹種選定の考え方

〇植栽のコンセプト: **「武蔵野林」**

オタフクナンテン等

照葉樹林帯であった関東平野が,人々の営みとともに「武蔵野林」と呼ばれる樹林地が形成されていった。その武蔵野林のイメージに調和した樹種選定を行う。

ドウダンツツジ

フイリアオキ

選定する樹種	説明	
<u>自生種</u>	 関東圏に自然分布している樹種。また、移入植物でも日本に 定着し久しく、調布市内でも頻繁に見かける品種も、彩を加 える樹種として選定する。 例)クヌギ、シラカシ、クロガネモチ、ツバキ、ハナミズキ等 	クロガネモチ ツバキ シラカシ
<u>調布市ゆかりの</u> <u>樹木</u>	 調布駅前広場において「我が街」として、来訪者への「歓迎の意」を表現するため、ゆかりの樹種を選定する。 例)■市の木 ・・・クスノキ ■市の花 ・・・サルスベリ 	クスノキ サルスベリ
既存樹木	 現位置のまま残されている樹木, 広場内に移植済みまたは移植予定の樹木, 苗圃へ移植済みで戻す樹木, 合計39本(常緑樹5種, 落葉樹8種)を活用する。 ■常緑樹…クスノキ, クロガネモチ, キンモクセイ, シラカシ, ヤブツバキ ■落葉樹…ウメ, ユリノキ, イチョウ, ケヤキ, サルスベリ, ノムラモミジ, ハナミズキ, ヒメシャラ 	ウメ フムラモミジ キンモクセイ
補完する樹木	 上記の高木のほか,目に留まりやすく四季の移ろいを感じられる中木,低木,地被類を,植栽景観を引き立てる補完的な添景樹木として植栽する。 例)ドウダンツツジ,ミツバツツジ,フイリアオキ, 	



広場機能の方向性

〇これまでの市民検討会やオープンハウスなどのご意見や,庁内協議などを踏まえ広場機能の方向性を設定した。

大屋根

- 〇大屋根は<u>設置しない</u>。
- 〇高齢者,障害者等の移動等の円滑化の観点から,駅出入口(広場口または中央口)と南北ロータリーを接続する上屋を設置する。
- 〇車両等の通行を想定し,上屋の一部を高くすることを検討する。

噴水

- 〇常設の噴水は
設置しない。
- 〇「暑さ対策」「子どもが水と戯れる場の創出」の観点から,<u>ミスト等の設置や仮設による潤い空間の創出</u> <u>等を検討</u>する。

子どもの設え

〇ベンチの配置等により、子どもの興味を引くような工夫を施す。

市政情報発信機能

○「市政情報」「イベント等の案内」「公共交通案内」などの情報を<u>デジタルサイネージや最新技術を活用</u>し, 総合的に発信することを検討する。

公共施設棟

〇公共施設棟は設置しない。

観光案内機能

- 〇当面は,現在の観光案内所(ぬくもりステージョン)を活用する。
- 〇駅前広場内(地上)に<u>単独での建築物の設置は行わない</u>中で, 観光案内機能を確保することを検討する。

トイレ

- 〇トイレは<u>現在の仮設トイレ付近に設置</u>する。
- 〇施設のグレードや仕様,管理方法について検討する。

マンホールトイレ ・貯水槽

- 〇マンホールトイレと貯水槽は, <u>駅前広場を含む周辺に設置</u>する。
- 〇マンホールトイレの基数は、周辺の一時収容可能施設のトイレ不足を解消できる程度とする。

大屋根について

○大屋根に求められる機能や想定されるコスト, 景観への影響を踏まえ, 大屋根は<mark>設置しない。</mark>

〇パリアフリーの観点から、<u>駅出口と南北ロータリーをつなぐ上屋を設置</u>する。

大屋根に求められる機能

昨年度オープンハウスなどでの主な意見

災害時,帰宅困難者になった際に滞留 できるスペース

雨天時に傘を差さずに移動できる動線

想定されるコスト

整備費: 約5.0億円

+さらに毎年維持費がかかる・・・

大屋根が与える景観への影響





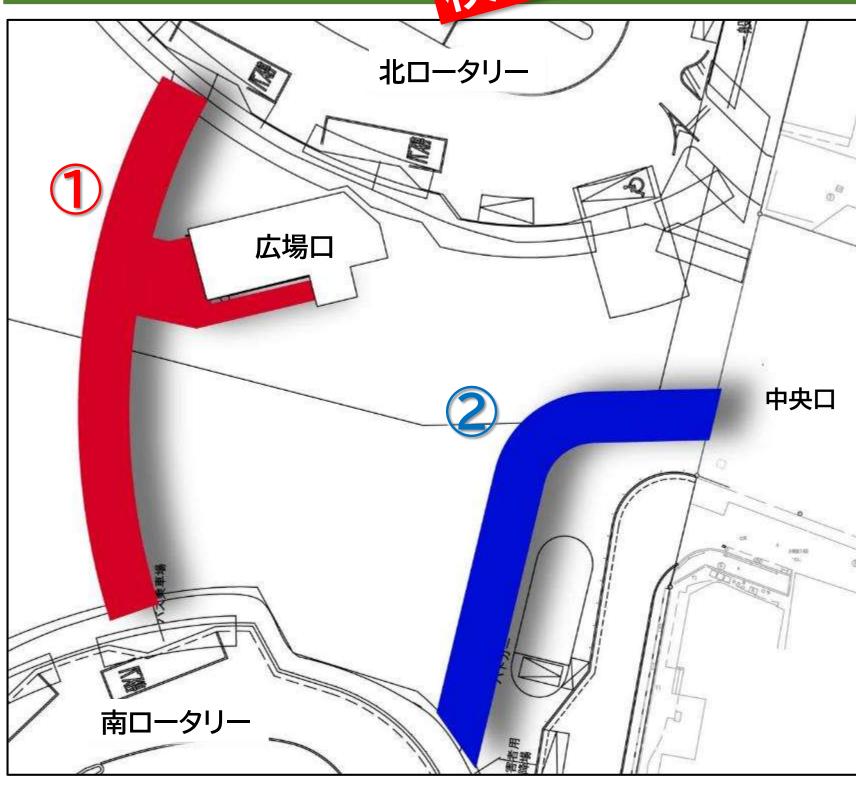
メリット

- 〇広い広場空間に日陰ができる
- ○駅出口から雨にぬれずにバスロータリーへとアクセ スできる

デメリット

- ▲圧迫感を感じる
- ▲京王線地下化によって得られた青空の景観が損な われてしまう
- ▲周囲の商業施設等の視認性が損なわれてしまうた め,周辺店舗との慎重な調整が必要である

上屋の設置(案) 検討中





央口そば



- 【メリット】〇広場口を出てからバス乗り場にアクセスしやすい
 - 〇中央口前の空間に市の顔となるような設え(樹木な ど)を配置できる
 - ○南側から北側バス乗り場への乗り換えがしやすい
- 【デメリット】▲駅出口から障害者乗降場へのアクセスがよくない
 - ▲広場空間が上屋によって分断されてしまう

【メリット】

- ○広場空間を広く取れる
- ○駅出入口から障害者乗降場を含む各方面へのアク セスが容易である
- 〇比較的利用者が多い中央口から屋根をかけられる
- 【デメリット】▲中央口前の設えが上屋によって制限されてしまう
 - ▲設置に係る京王(トリエ)側との調整が必要である

噴水について

- 〇常設の噴水は
設置しない。
- 〇暑さ対策,子どもが水と戯れる場の創出の観点から<u>ミスト等の設置や仮設による潤い空間の創出等を検討</u>。

年々進む酷暑

者数

出典:厚生労働省『熱中症による死亡者数(人口動態統計)』

年度	H12	H17	H22	H27	H30
死亡	207	328	731	970	1,581

平成22年を境に,近年に向けて 熱中症による死亡者数が増加

自治体による熱中症対策の 必要性が高まる



噴水大屋根に求められる機能

昨年度のオープンハウス等での主な意見

暑さ対策,子どもの水遊び

しつかりとした水質管理



噴水の稼働停止

以下の理由で,噴水を稼働停止もしくは 撤去している自治体が増えている

- 節電対策
- ・高額な修繕費
- ・水質維持及び衛生管理が難しい
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止

潤い空間の事例

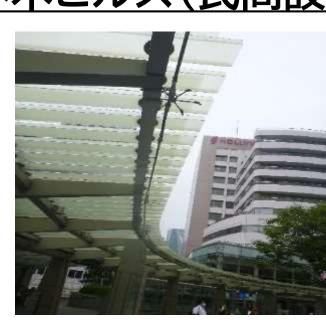


のミスト

暑さ対策

風に流されにくいミスト

◆六本木ヒルズ(民間設置)



動線上に設置している事例

◆新橋駅前SL広場



クールスポットの事例

◆東京音楽大学 出典:株式会社いけうち



子供用ミストの事例

▶下師岡公園 出典:東京都瑞穂町HP





2仮設の水場

仮設ミスト

◆丸の内仲通り(民間設置) 出典:株式会社Do SCIENCE



8打ち水

打ち水システム

2018年から東京駅で設置 (夏季9:00~17:00稼働)

◆東京駅 丸の内駅前広場

仮設噴水・水遊び場

◆森のナイトカフェ(千葉県流山市)

①仮設式噴水



出典:森のナイトカフェ 公式FB ②子ども用水遊びブース



出典:流山市HP

◆東京タワー正面玄関

夏休みの子ども向け水遊びゾーン 「東京タワーちびっこ水遊び広場」を設置



打ち水イベント ◆東京都中野区 出典:中野区HP

市政情報発信機能について検討中

〇「市政情報」「イベント等の案内」「公共交通案内」などの情報を<u>デジタルサイネージや最新技術を活用</u>し,総合的に 発信することを検討する。

デジタルサイネージに求められる機能

昨年度のオープンハウス等での主な意見

- ・デジタルサイネージを利用し多目的に使えると良い
- ・バス停の行き先が分かりやすい案内図が欲しい
- ・多言語対応が必要
- ・情報発信の手段としてデジタルサイネージが必要

提供が望まれる情報

- 公共交通機関の運行情報(バス乗り場,系統案内,時刻表,バスロケ)
- 観光に役立つ情報



- 主な市政情報
- 気象·災害情報
- 駅前広場イベントスケジュール
- 公共サイン

等

デジタルサイネージの事例

公共交通機関の運行情報 画像出典:神奈川中央交通公式Facebook

ダイヤが一覧形式になっており、一目で乗りたいバスの時間と乗り場が分かる





市内の情報 画像出典:熊谷市HP

市政,イベント,災害について掲載





観光に役立つ情報

画像出典:公益財団法人 東京観光財団

Discover & TOKYO (東京都)





広告枠を用い自主財源の回収に努める自治体(厚木市)

画像出典:株式会社クラウドポイント





5分間隔で15秒の広告を6枠 (1枠から提供可。最大連続6枠まで)

子どもの設えについて



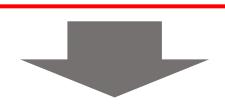
〇ベンチの配置等により、子ども(0歳~6歳程度)の興味を引くような工夫を施す。

子どもの設えに求められる機能

ベンチ等を設置した待ち合わせや語らいの空間

昨年度のオープンハウス等での主な意見

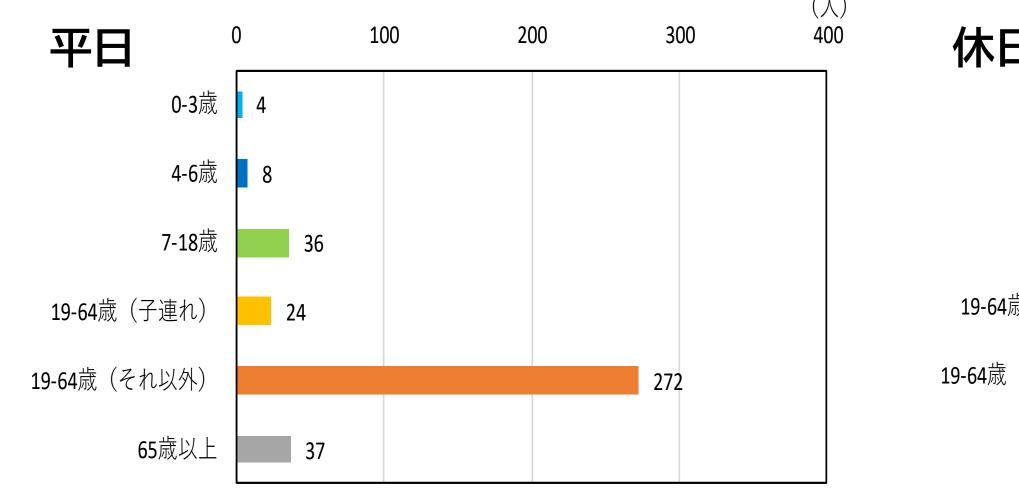
- ・ 歩行者との接触が心配
- 車通りがそれなりにあるので子どもが走り回るよう な場所ではないと思う
- 子どもが遊べる空間が欲しい,駅前は買い物などで 必ず通るので遊ばせられる
- タコ公園のような場所が欲しい

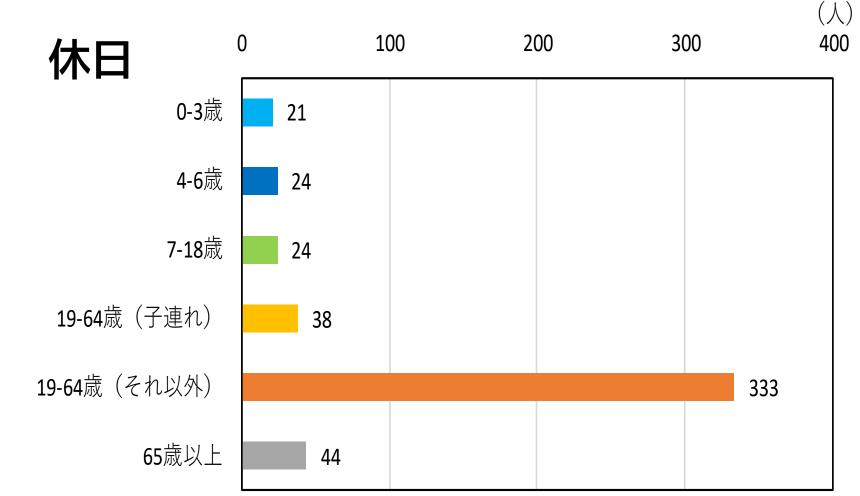


タコ公園の代替について

⇒<u>市役所裏の鉄道敷地にタコのすべり台を置いた公園</u> を開園

令和2年度調布駅前広場利用実態調査でみる年齢別利用者





〇平日に比べ,休日は0~6歳の子どもや19歳以上の子連れの利用者が増加 〇しかし平日休日問わず子どもの利用者よりも19歳以上の利用者が大幅に多い

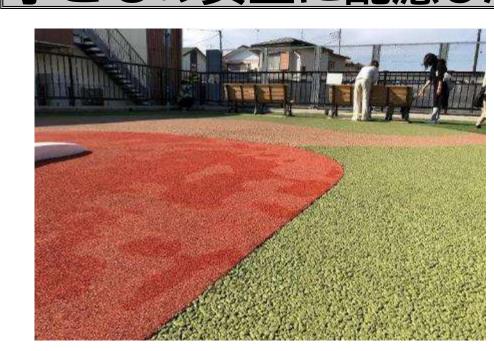
⇒<u>子どもだけでなく大人も一緒に憩えるような設えを検討していく</u>

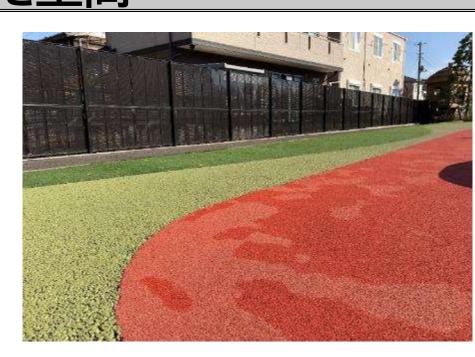
子どもの設えの事例



○ 目の前のグリーンホールの雰囲気にふさわしい、 品のある落ち着いた空間づくりを検討していく。

子どもの安全に配慮した空間





ベンチとしての機能を果たすもの



画像出典:株式会社コンパンプレイスケープ



画像出典:タカオ株式会社



本日はお越しいただきありがとうございました。

調布市では駅前広場の設えだけでなく、皆様に安心してご利用いただけるように、長年にわたり様々な市民の方と 意見交換を重ねながら検討を進めております。

皆様に愛される駅前広場を目指して今後も整備を進めて参ります。

ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

(お問合せ先)調布市 都市整備部 街づくり事業課 整備係

TEL:042-481-7417

